



2026年1月13日

各 位

会 社 名 株式会社INFORICH

代表者名 代表取締役社長兼執行役員Group CEO 秋山 広宣

(東証グロース市場、コード：9338)

問合せ先 執行役員Group Corporate Planning &IR担当 青木 拓也

メール：ir@inforichjapan.com

「CHARGESPOT」、急速充電対応の新型モバイルバッテリー開発を完了。ユーザーニーズに応え、2026年4月以降に国内で展開予定

モバイルバッテリーのシェアリングサービス「CHARGESPOT™（チャージスポット）」を運営する株式会社INFORICH（本社：東京都渋谷区、代表取締役 Group CEO：秋山 広宣、以下 INFORICH）は、急速充電に対応したCHARGESPOTモバイルバッテリーの開発を完了いたしました。2026年1月から、中国国内で展開後、日本国内では2026年4月以降に展開を開始する予定です。

このたびの急速充電バッテリーの開発によって、近年の充電ニーズの拡大に対応が可能となることから、ユーザーのさらなる利便性向上が見込まれます。



■ 急速充電バッテリー展開の背景

2024年以降、欧州連合（EU）の規制によりスマートフォンの充電ポートはUSB Type-Cへの統一が義務化されたことで、結果的にUSB PD（USB Power Delivery）（※1）やPPS（Programmable Power Supply）（※2）といった高速充電規格への対応が進んでいます。

またこうした技術面の変化に加え、スマートフォンの買い替えサイクル長期化やアプリ、端末の高機能化にともない、スマートフォンのバッテリー消耗スピードは年々増加していることから、より早く、効率的に充電したいというユーザーのニーズも高まっています。

INFORICHでは、このような市場環境とユーザーニーズの拡大を踏まえ、充電スピードと効率性を両立した急速充電バッテリーの開発を進めてまいりました。2026年1月以降に中国での展開を開始後、香港、オーストラリアへと順次展開を広げ、2026年4月以降には日本国内での提供を予定しています。

※1：USB Type-Cの充電端子を使い、接続したスマートフォンや機器の状態に合わせて電力を自動で調整し、機器をより短時間で充電できる仕組み。

※2：USB PDの仕組みの一つで、充電中の機器の状態に合わせて電力の量を細かく調整できる技術。

■ 急速充電バッテリー展開の詳細

・提供開始予定日：

中国／香港 2026年1月以降

オーストラリア 2026年2月以降

日本 2026年4月以降

・初回提供準備数：日本国内では初回5,000個を準備予定

※レンタル時にユーザーが急速充電バッテリーを選択することはできません。

※要望に合わせて順次展開数は増やしていく予定です。

・利用料金：現時点での変更の予定はなし

・バッテリーの仕様について：このたび展開する予定のバッテリーは、Type-C、Lightningの2端子に対応いたします。Type-Bにも対応した3端子タイプも今後展開を予定していますが、時期は未定です。

・今後について：展開地域も含めた詳細情報については、国内展開のタイミングで改めて公開予定です。

【従来バッテリーとの比較表】

	急速充電バッテリー	従来バッテリー
出力	18W	7.5W
容量	8000mah	5000mah
最大出力	USB PD: 18W SCP: 22.5W	7.5W
対応端子	USB type-C／Lightning ※Micro USB type-Bへの対応時期は未定です。	USB type-C／Lightning／Micro USB type-B

INFORICHは今後も、ユーザーの声を反映したサービス開発を進めるとともに、充電インフラの提供を通じて、世界中の人々の日常を支える社会基盤の構築に貢献してまいります。

■ お問い合わせ

株式会社INFORICH IR担当
ir@inforichjapan.com

以上